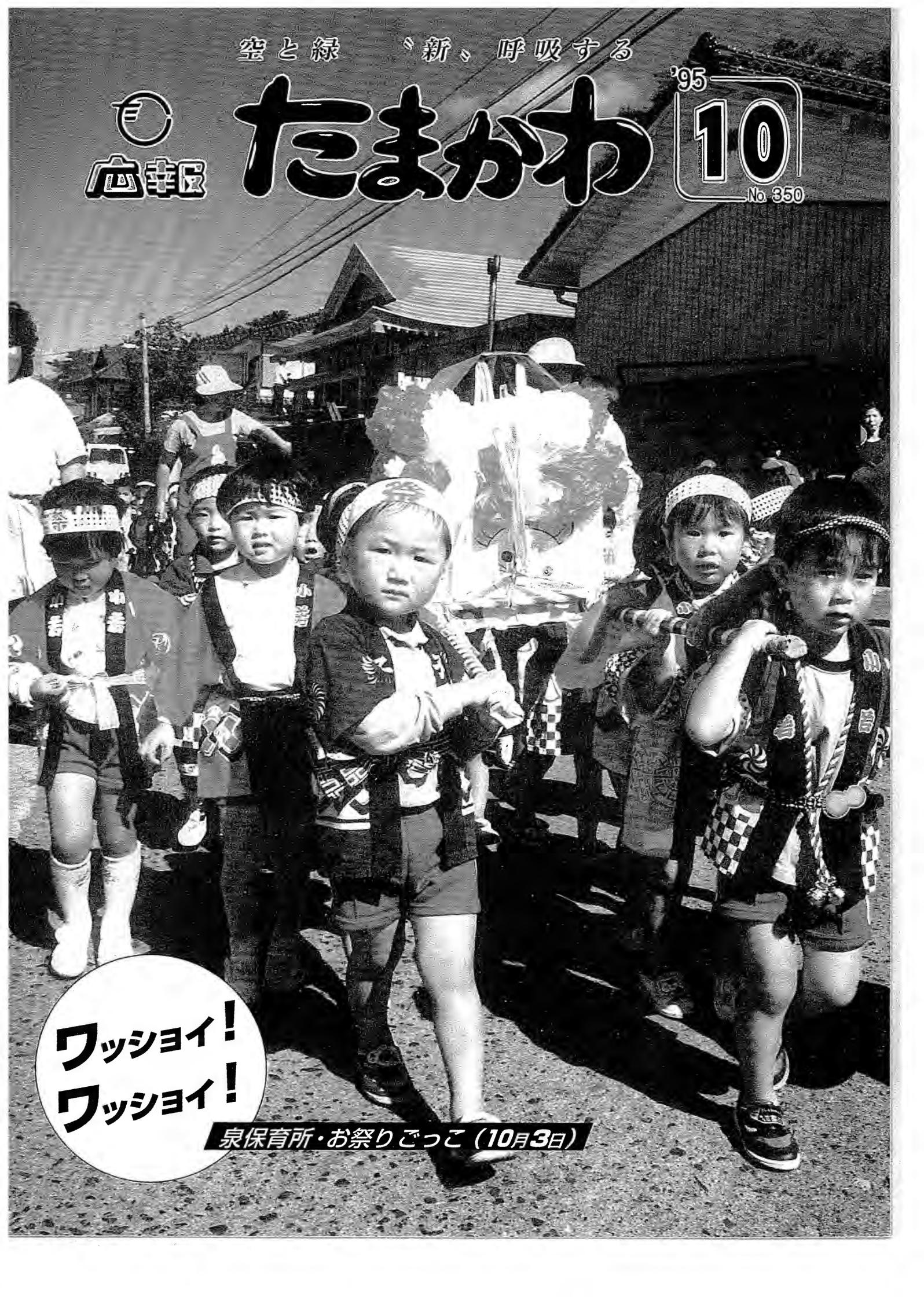


空と緑 新、呼吸する

◎  
広報

# たまがわ

'95  
10  
No. 350



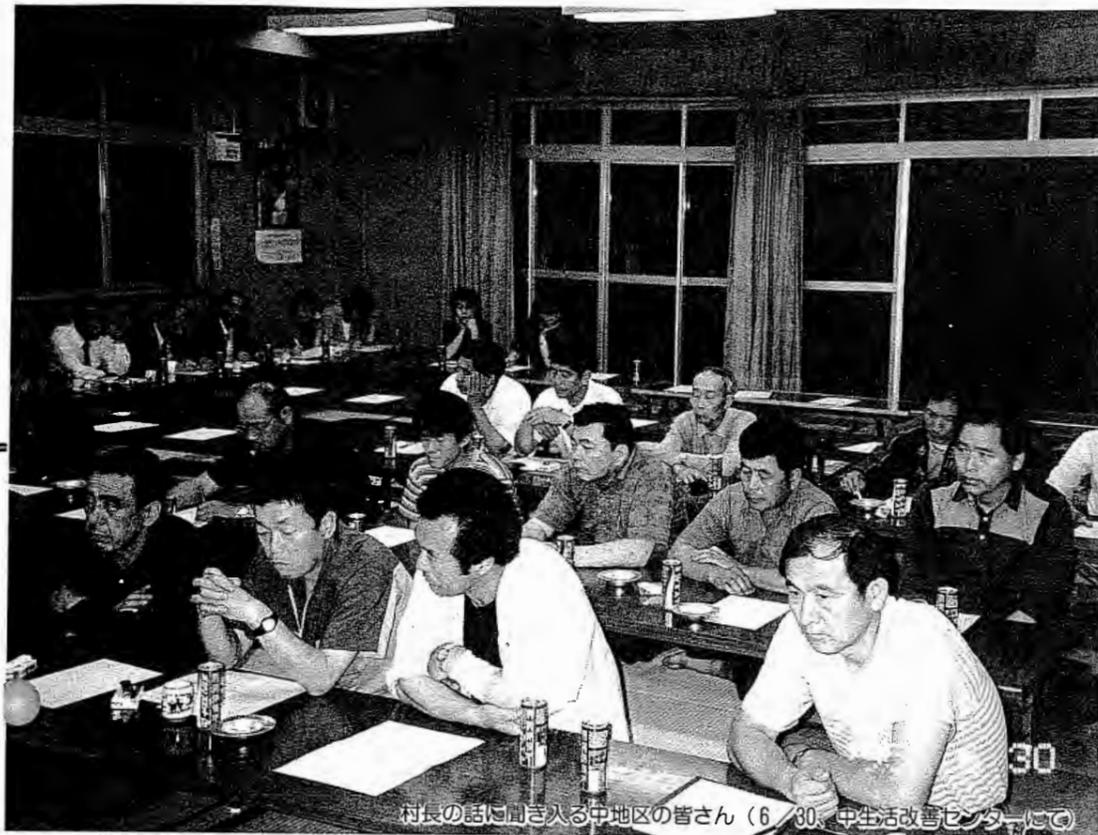
ワッショイ!  
ワッショイ!

泉保育所・お祭りごっこ (10月3日)

# 聴きました！ 生かします！！

## 地域の声、みんなの声。

- 不便をきたしている。【10月1日からのダイヤ改正で直通運行が復活しております】
- 中地区
  - 県道玉川田村線の歩道の整備をお願いしたい。
  - 岩法寺住宅団地計画のその後。
  - 公民館の建築について。
  - 阿武隈川の堤防改築、いつ頃着工できるのか。
- 竜崎地区
  - 農産物直売所をどこに設置するのか。
  - 大寺城趾の下の道路整備をお願いしたい。
  - 民俗資料館を村ではつくる予定があるのか。
- 南須釜地区
  - 将来3,000メートルの空港となるようだが、村道I-10号線を県道を貫き東部まで整備すれば地区発展になるが。
  - ポンプ操法大会の出場経費を村で負担できないか。
  - 航空防除について。
  - 農振と開バが発展を阻害していると思うが。
- 北須釜地区
  - 地区内の道路は、他地区と比べ幅が狭い。
  - 開バ内の畑、7割も草が繁っている状態のなかで、工事負担金を払っていくことが心配である。



中地区の皆さんが村長の話に聞き入る様子(6/30、中生活改善センターにて)

地区名	実施月日	参加者数(内女性)	質問件数
川 辺	7 / 1(土)	26(1)	19
蒜 生	7 / 8(土)	19	8
小 高	7 / 29(土)	37(3)	17
中	6 / 30(金)	26(3)	9
岩 法 寺	7 / 19(木)	18(2)	13
竜 崎	7 / 28(金)	48	10
南 須 釜	7 / 22(土)	24	12
北 須 釜	8 / 5(土)	18(1)	14
吉	7 / 2(日)	17(1)	13
山 小 屋	7 / 9(日)	26(4)	17
四辻新田	7 / 16(日)	16(1)	17
計		275(16)	149

村政懇談会実施状況表

- 村の危険物捨て場が満杯になった場合はどうするのか。
- 吉地区
  - 総合運動公園、何年度には何をつくるのか。
  - 公民館が古くなってきており村負担で建築できないか。
  - 天下橋の改良はどうなっているのか。
- 山小屋地区
  - 四辻分校の新築計画はあがっているのか。
  - 上小山田までの村道整備はいつから行うのか。
  - 東野の清流整備はどのように行うのか。
  - 分校のプール建設は実現なのか。送迎バスはなくなってしまう。スクールバスの考えは。
- 四辻新田地区

車田村政3期目がスタートし、第7次空港整備計画への福島空港滑走路延長(3,000メートル級)組入れについて、皆さんに理解していただき、また、広く意見や要望を伺い村政に反映させることを目的に、6月30日から8月5日にかけて村内11行政区ごとに村政懇談会「移動村長室」が開催されました。

村長以下三役、役場の各課長らが各地区の集会施設に向い行われた懇談会には、住民の方々275名が参加。146名の方から149件の貴重な意見、要望をいただき、村政への関心の高さが伺えました。

今回の村政懇談会に出された意見や要望の主なものを紹介します。

### 多かった道路や農業についての質問・要望

各地区ともに多かったのが、国、県村道などの改良や拡張に関することや、母畑地区総合農用地開発事業関係や農業用排水路の改修などの農業に関することでした。福島交通路線バス運行の改善を望む声や、集落排水に関する意見なども出されました。また、教育・文化についても、スクールバスの運行など多くの意見や要望が出されました。総合開発については、地区により質問内容が違っており、川辺地区でゴルフ場、岩法寺地区ではポトピア、吉地区で東部工業団地、南須釜地区ではテクノパークなど、各地区の特色が出た質問項目もありました。

### 空港については騒音・電波障害

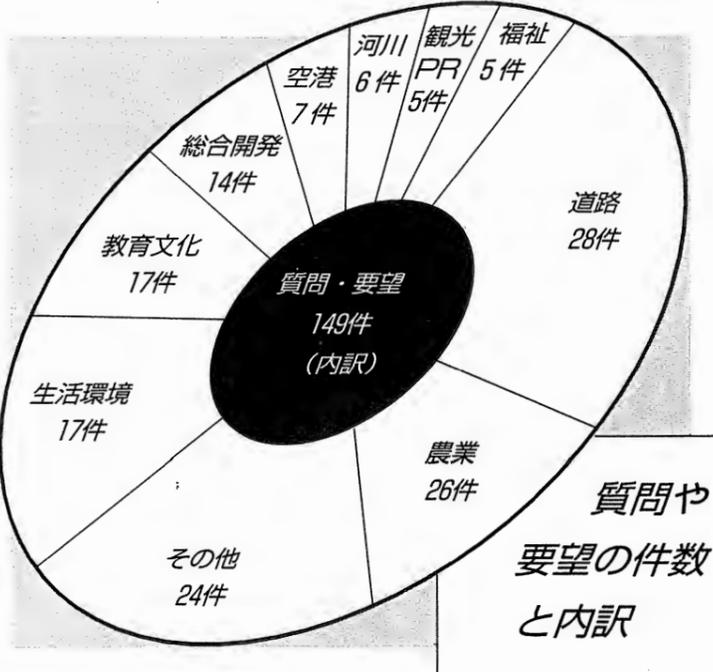
今回の懇談会の目的のひとつ福島空港については、騒音と電波障害対策や空港公園などについて質問や意見が出され、滑走路の延長に関するものはありませんでした。また、商工業に関する質問もありませんでした。

●川辺住宅団地の完成後の分譲価格は。  
●別当宿通りの舗装工事申請が出ているが、どうなっているか。  
●3,000メートル滑走路になると騒音も大きい。万全な対策をしてもらいたい。

川辺地区  
●村の花、山桜を村民の数だけ植えてみてはどうか。  
●航空機による電波障害はどう対策するのか。

蒜生地区  
●空港拡張により、二ツ釜池がなくなる。水利確保はどうなるのか。  
●須賀川市との合併は反対。  
●空港を核として行く考えのようだが、村はこれからの農業をどのように考えているか。

小高地区  
●中学校への取り付け道路の移転登記を早く行ってほしい。  
●福島交通のバス路線。石川と須賀川間の直通便がなくなると



竜崎地区での懇談会(7/28、竜崎公民館にて)

# 村政懇談会 『移動村長室』

### 質問・要望の内容(抜粋)

9月13日、大地震発生!! 想定  
玉川村震度6、台風も襲来

災害はいつか必ずやってくる

— 東北部を中心に激しい地震が発生。玉川村は震度6で道路が寸断、火災も発生。同時に台風の大嵐により阿武隈川が増水、住民が避難を始めた。という想定のもと、住民の命や財産を災害から守り、緊急事態に備えるため、県中地方振興局と玉川村による総合防災訓練が、9月13日(水)泉中学校を中心に実施されました。石川地方は岩盤が固く強いから大丈夫」という楽観的な気持ちをもっていないでしょうか?地震や水害などの自然災害はいつか必ずやってくる。この機会に、地震などいざという時の心構えについて考えてみませんか。



地震による道路の亀裂のため、正面衝突した乗用車からの運転手救出訓練



自衛隊ヘリコプターによる負傷者搬送訓練

この訓練は、災害対策基本法第48条の規定に基づき、福島県と玉川村の地域防災計画に定められた訓練を関係団体・機関が地域住民の協力のもとに実施し、村消防団をはじめ陸上自衛隊第六特科連隊や広域消防本部、小中学校などから約1,300人、車両70台、さらに航空機2機が参加しました。泉中グラウンドで行われた開

会式で、統監の車田村長が「阪神大震災で災害に対する備えの大切さを改めて認識させられた」と訓示。参加者たちは真剣な表情で訓練に取り組んでいました。



火災の想定で避難する泉中生徒

- 訓練の内容は次のとおりです。
- ① 玉川村災害対策本部設置訓練(非常招集訓練)
  - ② 統監などの緊急出動・交通規制訓練
  - ③ ヘリコプターによる被害状況調査訓練
  - ④ 地震による自主避難、住民救

- 出訓練
- ⑤ 緊急被害状況偵察訓練
  - ⑥ 山林火災防ぎよ訓練
  - ⑦ 救助・救急訓練
  - ⑧ 水幕・化学消火訓練
  - ⑨ 地区住民による障害物除去・倒壊建物からの救出訓練
  - ⑩ 緊急広報・住民自主防災組織・婦人消防隊初期消火訓練
  - ⑪ 災害救援物資輸送訓練
  - ⑫ 給水・水質検査
  - ⑬ 水防訓練(積土のう・シート)
- 張り工法
- ⑭ 避難・消火訓練(泉保育所)
  - ⑮ 総合訓練(通報・避難・避難誘導・初期消火・救急・救助・消火訓練)【玉川村第一小学校】
  - ⑯ 電力施設応急復旧訓練
  - ⑰ 電信電話施設応急復旧訓練
  - ⑱ 水道施設応急復旧訓練
  - ⑲ 炊き出し給食訓練
  - ⑳ 街区火災防ぎよ訓練(一斉放水)
  - ㉑ 防火パレード(車両行進)

総合防災訓練の想定災害

平成7年9月13日(水)午前8時30分頃、東北部から関東北部にかけてかなり激しい地震があり、震源地は福島県沖で、震源の深さは約40キロメートルと推定され、県内各地の震度は、白河・小名浜で震度5、福島・若松で震度4と発表された。特に玉川村においては、震度6に相当する激しい地震であった。

この地震のため、村内では落橋や土砂崩れ、地盤沈下などにより、国道や県道など幹線道路が各地で寸断され、交通機能はマヒ状態となった。特に村の中心街では、各所で家屋が倒壊し、火災が発生。負傷者も多数出た模様である。また、一部山間部では山林火災が相次ぎ発生した。

さらに中地内では車両火災が発生し、水道、電気、ガスなどの公共施設にもかなりの被害が出て、ライフラインの早急な確保が必要となり、住民の避難、救出を要する事態となった。

また、同日台風18号は、関東地方に上陸後依然勢力は衰えず、その中心が福島県中通りを横断されることが予想され、福島地方気象台は午前9時0分中通り全域に暴風、大雨および洪水警報を発令した。

玉川村では、台風による豪雨により、阿武隈川が増水し、すでに警戒水位を突破して低地への氾濫が生じたため、小高地区周辺では家屋への浸水が予想され、住民の避難が開始された。

指定避難所一覧

避難所名	施設名	所在地
1 竜崎避難所	竜崎公民館	大字竜崎字靴屋
2 岩法寺	岩法寺農構センター	大字岩法寺字湯神前
3 中	泉中学校	大字中字前作田
4 小高	玉川第一小学校	大字小高字中村前
5 蒜生	蒜生農構センター	大字蒜生字宮下
6 川辺	川辺小学校	大字川辺字館
7 南須釜	須釜中学校	大字南須釜字奥平
8 北須釜	北須釜生改センター	大字北須釜字森殿
9 吉	吉集会所	大字吉字杉内
10 山小屋	山小屋公民館	大字山小屋字銅屋久保
11 四辻	四辻農業研修所	大字四辻新田字村中
12 東部	須釜小学校	大字南須釜字堂ノ内
13 西部	玉川村体育館	大字小高字中噺

# 玉山村・長寿者番付表

西 (女性)			東 (男性)		
大越 サタ 96歳 南須釜	横綱	吉田 綱義 93歳 山 辺	網 藤 93歳 山 辺	高 橋 93歳 山 辺	園 谷 房次 93歳 南須釜
車田 カネ 94歳 小 高		大関	山 針 信作 92歳 中		
車田 ワキ 94歳 小 高	関脇		渡 邊 由松 91歳 四 辻	須 藤 初次 91歳 山 辺	
野崎 ツジ 94歳 山 辺		小 結	岩 谷 唯二 90歳 中		
熊田 すみ 93歳 山 辺	前 頭		石 森 常次郎 89歳 山 小 屋	三 輪 貞夫 89歳 小 高	溝 井 貞男 89歳 蘇 生
関根 キヨ 92歳 小 高		佐 藤 ハルヨ 92歳 蘇 生	塩 澤 経雄 89歳 南須釜	矢 部 勇太郎 89歳 山 辺	須 釜 勝太郎 88歳 吉 中
佐藤 ハルヨ 92歳 蘇 生		高 林 万太郎 88歳 中			
小 針 イシ 91歳 山 辺		石 森 謙次 87歳 岩 法 寺	高 林 謙太郎 86歳 中	吉 田 吉治 86歳 岩 法 寺	佐 藤 源次郎 86歳 山 辺
白旗 キミ 91歳 山 辺		吉 田 吉治 86歳 岩 法 寺	山 林 長政 86歳 龜 崎	矢 吹 寛治 86歳 北 須 釜	真 弓 友英 86歳 蘇 生
大野 ツメ 91歳 南須釜		山 林 長政 86歳 龜 崎			
鈴 木 ツヨ 91歳 吉		矢 吹 寛治 86歳 北 須 釜			
大竹 マツヨ 91歳 岩 法 寺		真 弓 友英 86歳 蘇 生			
関根 ハル 91歳 小 高					
大山内 ヤイ 91歳 南須釜					
有賀 シチ 91歳 吉					
矢部 ヨシ 91歳 山 辺					
真弓 ナミ 90歳 蘇 生					
上野 リヨ 90歳 龜 崎					
小林 フミ 90歳 龜 崎					
矢吹 ハル 90歳 山 辺					

※敬称略。平成7年9月15日現在。男性は86歳以上。女性は90歳以上からとさせていただきます。



寝たきりのことが多いが、新聞を読み、日記を書いている。魚が好き。乳製品は食べない。



自分で用足しに出かける。草むしりをやっている。好き嫌いがなく何でも食べる。テレビは見ない。



耳が遠いが、顔色よい。あまり手はかからない。好き嫌いがなく何でも食べる。早寝早起き。



何でもよく食べる。酒も好き。「孫が大学終わってくるまで長生きしてる」と本人の弁。



若い頃から耳は遠かった。今まで入院したことがない。肉類が好き。庭の草むしりをする。



元気そのもの。歌が好きで、今年もやぐらに登って音頭とり。酒が好きで、今も少々は飲んでいる。



今年のような暑さは初めて。洗濯も掃除も自分でする。好き嫌いがなく何でも食べる。



目は不自由だが、口は達者で顔色もよい。歌番組が好き。酒はやらない。



毎日、近くを歩いている。テレビ、特に相撲が好き。やわらかめにして何でも食べる。



元気で顔色もよい。近所を歩いこりしている。納豆以外は何でも食べる。早寝早起き。



今年暑さにはまいったそうです。顔色もよく、言葉もはっきりしています。酢の物が好き。



顔色もよく、元気です。自分で炊事をしている。酢の物が好き。



顔色よく、元気。何でも自分でやっている。家の回りを散歩している。朝食は食べない。



耳も口も達者です。魚以外は何でも食べる。特に野菜が好きでたくさん食べる。



最近、寝ることが多くなった。今年の暑さにはまいったそうです。サイダーやオロナミンCが好き。



テレビを見たり、読み書きをしている。ふらさがたり体操をしている。よくかんで食べるのが秘訣とのこと。



歩かなくなったが、手はかからない。好き嫌いはなく、顔色もよい。今も縫いものをしている。



耳が遠くなったが、顔色もよい。魚は食べないが、ピーナッツが好物。



顔色よく、元気。86歳のとき、胆石を取ってから1度も入院はない。心臓が強いといわれたそうです。



自分でごはん(麦飯)を炊いている。洗濯やふろたきも自分でする。草刈りをやり、テレビを見るのが好き。



顔色はよく、歩くのがとても早い。何でも食べる。特に野菜が多い。「クヨクヨしないこと」が秘訣。



耳は遠いが、顔色よく元気。何でも自分でやっている。デイサービスに楽しく通っている。



記憶力がよく、口も達者で元気。今年暑くて疲れた。近所の池まで、遊びに行く。



最近、酒をやめた。外歩きはあまりしなくなった。固いもの以外は何でも食べる。

# もっともっとと元気で 長生きして下さ

玉山村に住む90歳以上のお年寄りの方は、9月15日現在で28人です。この方々の長寿のお祝いに、村長がそれぞれのお宅に何一つ記念品を贈りました。そのときに、最近の暮らしのようすや長生きの秘訣を聞きまししたので紹介します。

(熊田すみさん、高橋兼嘉さん、小針信作さん、渡邊由松さんは、都合が悪くて聞けませんでした。)

# 平成6年度

# 一般会計 決算報告 会 計

平成6年度の一般会計、特別会計、事業会計の決算が9月定例議会にて認定されました。そのうち一般会計の決算額は、歳入総額39億2,009万円、歳出総額38億2,977万円、歳入総額1億7,122万円となりました。平成5年度の決算と比較すると、歳入が8・1パーセント、歳出は7・2パーセントの増加となりました。私たちの納めた税金は、どのように使われたのかを見てみましょう。



## 38億297万円使いました

### 歳入

平成6年度一般会計の歳入決算額は、39億2,009万円です。5年度に比べ2億9,353万円多い8・1パーセントの増となっています。おもな要因として、県支出金の2億3,457万円(25パーセント)と、村債1億3,770万円(149パーセント)の増があげられます。また、村税が16・9パーセントの増となっています。

### 4分の3は依存財源

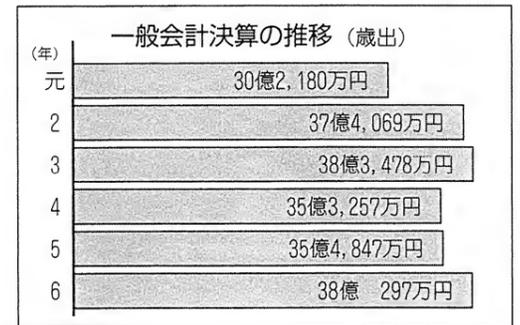
歳入決算額を、自主財源と依存財源に分けてみると、自主財

### 歳出

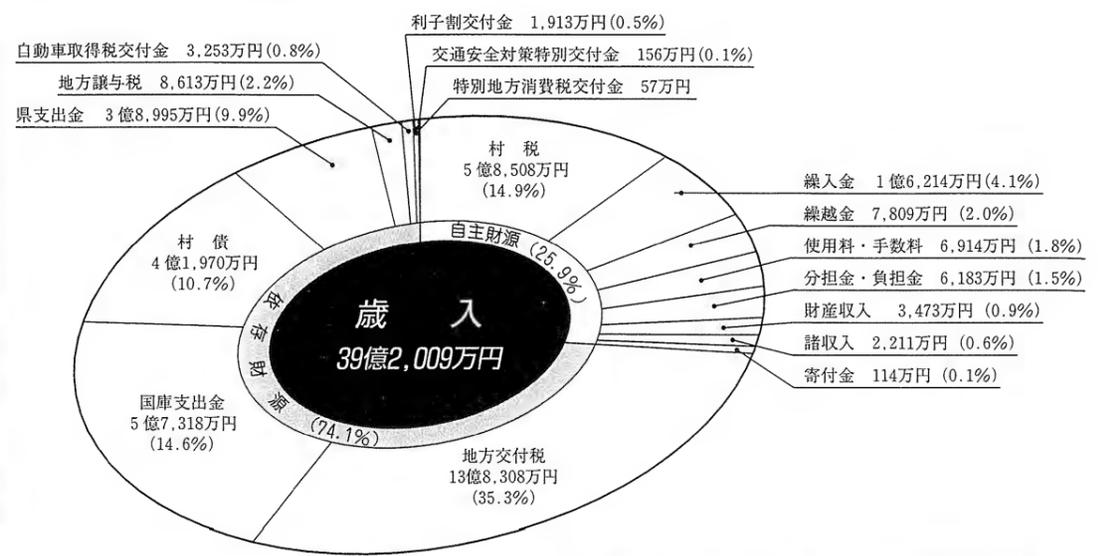
源は全体の25・9パーセントで5年度より1・7パーセント上回っています。また、依存財源は全体の74・1パーセントを占めています。

### 一人当たりに約49万円使う

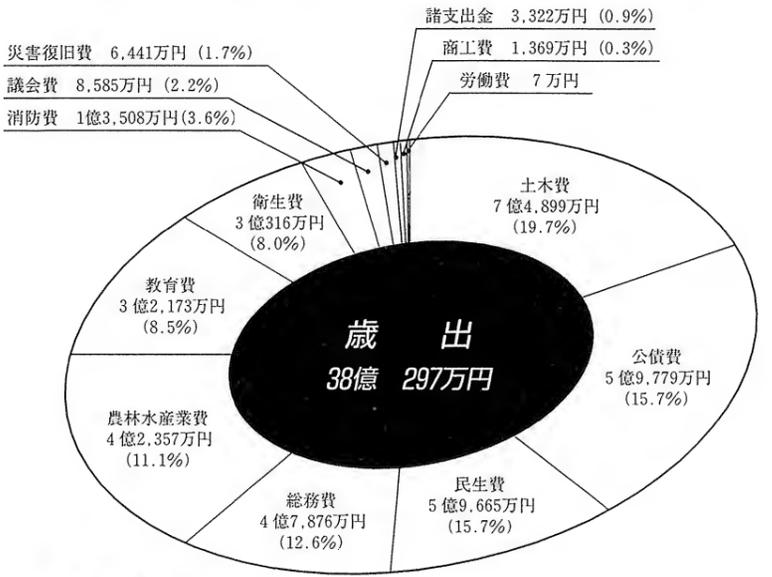
歳入の決算総額は、38億2,977万円、5年度に比べ2億5,450万円、7・2パーセントの増となりました。これは、ふれあいセンター建設事業などによる民生費3億7,199万円の増によるものです。



	歳入	歳出	繰越
国民健康保険	5億4,538万円	5億3,055万円	1,533万円
老人保険	4億3,079万円	4億2,139万円	940万円
簡易給水施設	1,020万円	921万円	99万円
農業集落排水事業	2億6,475万円	2億5,874万円	601万円
計	12億5,112万円	12億1,989万円	3,173万円



収益的		資本的	
収入	事業収益	収入	一般会計補助金
	営業収益 9,521万円		2,628万円
	営業外収益 6,840万円		補償金 1,138万円
支出	事業費用	支出	建設改良費 2億8,198万円
	営業費用 1億2,485万円		企業債償還金 574万円
	営業外費用 3,209万円		
	特別損失 -		
	純利益 667万円		



## 人事

### 10月1日 助役に小針康敬氏就任!



7月19日以来、空席となっていた玉川村助役に10月1日付で、小針康敬氏(56歳。北須釜。前村税務課長)が就任。2日、村就業改善センターで辞令交付・就任式が行われました。

新しく助役に就任された小針氏の経歴  
昭和34年に村役場職員となり、農業委員会事務局長、水道課長、建設課長を歴任。今年4月からは税務課長

**就任のあいさつ**  
助役 小針康敬  
収穫の秋を迎え、皆様方にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。  
去る九月定例村議会において不肖私が本村助役として議会のご同意をいただき十月一日付で就任いたしました。もとより微力ではございますが、三十六年間余り本村職員として勤めさせていただいた経験を生かし、二十一世紀を展望する新しい発想に立って、「豊かさを実感できる村づくり」を進める村長の補佐役として、村勢進展のため最善の努力をいたす決意でございます。皆様方のお力をお借りし、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

### 村職員人事異動

10月1日付 ( ) は前職名  
住民課長兼 須金支所長 小林 弘 (住民課長)  
税務課長 溝井 一夫 (須金支所長)  
企画調整課主 小針 達夫 (総務課主事)

【退職】  
税務課長 小針 康敬 (9月30日付)



### 教育委員に 矢吹貞幸さん

任期満了となった野口庄一さん(北須釜)の後任として、矢吹貞幸さん(48歳、北須釜)が村教育委員に就任。9月5日、村長室で任命式が行われました。任期は4年間です。

# イベント多彩に、空港で「空の日」記念行事

9月20日



ふだんは入れない空港の心臓部「管制塔」内を見学

9月24日(日)、福島空港で「空の日」を記念したイベントが行われ、大勢の家族連れなどでにぎわいました。

当日は、台風の影響であいにくの空模様でしたが、カーゴドリーに乗っての滑走路横断ツアーや、小型飛行機展示、ビンゴゲームなどの多彩な催しで、1万人以上の方が2歳半、になった福島空港での1日を満喫しました。



飛行機をエプロンから見れた「特別の日」

## 小体連、玉川っ子大活躍!

10/4

### 石川地区小体連陸上競技大会

第14回石川地区小体連陸上競技大会が石川町の石川中学校々庭で開かれ、村内の3小学校児童も10種目の競技で記録を競い合いました。特に玉川第一小学校は全10種目中6種目で1位になるなど健闘が目立ちました。村内児童の入賞は次のとおりです。(敬称略)

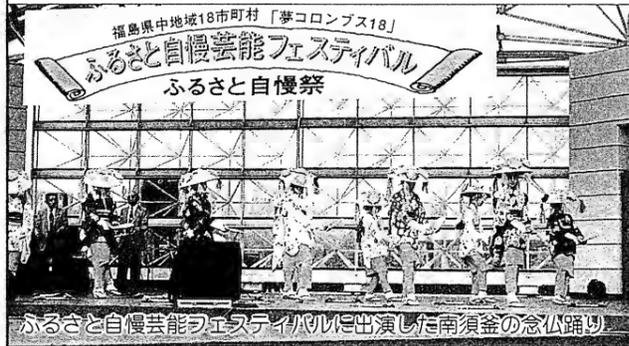
- 1位 【100M 5年】小針和章(玉一小) 【100M 6年】清井伸弥(玉一小) 【400Mリレー 5年】玉一小チーム 【400Mリレーベスト】玉一小チーム 【走り幅跳び】車田晋(玉一小) 【走り高跳び】吉田美也子(玉一小)
- 3位 【ソフトボール投げ】鈴木俊克(川辺小) 【200M】岡部佳織(玉一小)
- 4位 【800M】小針実紀(玉一小) 【400Mリレーベスト】玉一小チーム
- 5位 【400Mリレー 5年】玉一小チーム
- 6位 【100M 5年】曲山和宏(玉一小) 【走り高跳び】岩谷祐貴(玉一小) 【走り幅跳び】佐久間純一(須釜小) 【100M 6年】島田奈美江(須釜小) 【200M】清井さとみ(玉一小)
- 7位 【100M 6年】清井英樹(須釜小) 【200M】岡部 禎(玉一小) 【走り幅跳び】須藤 剛(川辺小) 【ソフトボール投げ】矢吹洋昭(玉一小) 【100M 6年】車田睦美(玉一小) 【走り高跳び】八木佳美(須釜小)
- 8位 【80Mハードル】小針勇一(玉一小) 【ソフトボール投げ】矢吹めぐみ(玉一小)

## 玉川の「自慢」をアピール!!

9/10

### 県中地域「夢コロンブス18」ふるさと自慢まつり

県中地域18市町村の「自慢」を一堂に集めて魅力を売り込む「夢コロンブス18」ふるさと自慢祭りが郡山市の開成山公園で開かれ、約4万人の人出でにぎわいました。公園内の野外音楽堂では「芸能フェスティバル」が行われ本村から「南須釜の念仏踊り」も出演。ふくしま国体に合わせて、郡山地方広域市町村圏組合などが初めて開催したものです。



ふるさと自慢芸能フェスティバルに出演した南須釜の念仏踊り

## 玉一小、合唱で県大会、銀!!

9/13

第49回県下小・中学校音楽祭(第1部 合唱)  
第62回NHK全国学校音楽コンクール(県大会)



9月5日の石川地区音楽祭で地区代表となった玉川第一小学校は、35校が参加した県大会で銀賞に輝きました。



婦人会員全員による「しあわせ音頭」で長寿を祝う

## 「しばらくだナイ。元気ガイ」 475人を招待して村敬老会

9/15

平成7年度の玉川村敬老会が9月15日敬老の日、村体育館で開かれました。車田村長は式辞をのべたあと、80歳になられたご夫婦(3組)や今年米寿(88歳)を迎えられた方々へ記念品を贈呈。招待者代表で鈴木新造さん(75歳。中)が「これまでの人生は、過ぐる大戦をはじめ幾多の大きな社会の変動があったが、今日の豊かな社会を見ると、本当に長生きして良かった」と謝辞を述べました。その後、婦人会による踊りのアトラクションが行われ、敬老の日を楽しく過ごしました。



空港の出迎えに手を振ってこたえる、きんさん ぎんさん

## 国民的アイドルに大フィーバー!!

### 9/19 空港で、きんさんぎんさん歓迎

名古屋市の103歳の双子姉妹、きんさんとぎんさんが、名古屋空港発NAL551便で本県入り。空港ターミナルには、一目見ようと大勢の人が詰め掛け、まさにスター並みの大人気でした。歓迎セレモニーでは、車田村長がきんさんとぎんさんに『念仏踊り人形』をプレゼント。お二人は飯坂温泉のホテルの招待を受け、初来県となりました。

## 「交通事故をなくしましょう!!」

### 9/21~9/22 交通安全鼓笛隊パレード

秋の全国交通安全運動にあわせて、9月21日に川辺小学校と玉川第一小学校、22日には須釜小学校と四辻分校でそれぞれ交通安全鼓笛隊パレードが行われ、交通事故防止をよびかけました。このうち須釜小学校では、午前10時30分から、須釜郵便局前を右折、さらに北ノ宿交差点を右折して学校へ戻るコースでパレードが行われ、沿道の人からさかんに拍手が送られていました。



奥平地区内の県道をパレードする須釜小児童

## 国体デモスポ 第3位!!

9/10

少年スポーツ剣道大会 岩瀬郡長沼町の町民体育館で、第50回国民体育大会、デモンストレーションとしてのスポーツ行事・少年スポーツ剣道競技大会が県内の剣道スポーツ少年団男女66チームが参加して開かれ、本村チームはブロンクで見事第3位となりました。入賞した玉川村スポーツ少年団チームのメンバーは次のとおりです。小針拓史(川辺) 小針豪(中) 佐久間純一(南須釜) 永林正英(中) 瀬谷友裕(北須釜) 溝井伸弥(小高) 近内正史(村外) 監督・塩澤重男 【敬称略】





9月15日、玉川村敬老会にて

10月11月の健康ごよみ

- 10月
    - 18日(水) 母親教室.....(保) (園)
      - 午前9時15分～9時30分
    - 19日(木) 3歳児健診.....(保) (園)
      - 午後1時～1時30分
    - 20日(金) 1歳6ヶ月児健診.....(保) (園)
      - 午後1時30分～2時
    - 24日(火) 「骨粗しょう症」講演会.....(保)
      - 午前10時より
    - 27日(金) 機能訓練.....(保)
      - 午後1時30分～3時30分
  - 11月
    - 2日(木) すくすく広場.....(保)
      - 午前9時30分～正午
    - 7日(火) 機能訓練.....(保)
      - 午後1時30分～3時30分
    - 8日(水) 骨粗しょう症教室.....(保)
      - 午前9時30分～午後1時
    - 9日(木) 高脂血症教室.....(保)
      - 午後1時30分～3時30分
    - 10日(金) 乳幼児健康相談.....(保) (園)
      - 午前9時30分～10時
    - 乳児健診.....(保) (園)
      - 午後1時～1時30分
    - 15日(水) 母親教室.....(保) (園)
      - 午前9時15分～9時30分
    - 16日(木) 骨粗しょう症教室.....(保)
      - 午後1時30分～3時30分
- (保) : 保健センター  
(園) : 受 付

伝言板 玉川村民文化祭

■期 間 10/28～11/12  
 ■会 場 就業改善センター/村民体育館  
 ■主 催 玉川村文化祭実行委員会(事務局 村公民館)

みなさんの作品などがいっぱい展示されます。御鑑賞をお待ちしています!

募集 参加者募集中!  
 第5回 玉川村 歩け 健康家族大会

学校祭/学習発表会  
 ■泉中 10月29日(日)  
 ■須釜中 10月22日(日)・23日(月)  
 ■玉一小 11月18日(土)  
 ■川辺小 10月21日(土)  
 ■須釜小 10月29日(日)

★第9回 村長杯ゴルフコンペ  
 ■日 時 11月1日(水) 午前8時集合  
 ■場 所 福島石川カントリー倶楽部  
 ■表彰式 競技終了後、中のマゼラス末広で行います。

●11月3日(金) 小雨決行  
 午前8時30分 村民グラウンド集合  
 ●村民グラウンドから、空港公園までの往復8キロを歩きます。  
 ※詳しくは役場保健課まで

寄付ありがとうございます

- 下記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。
- 竜崎の小林元彦さんから 2万円
  - 山小屋の高橋 修さんから 1万円
  - (株)ヤクルト本社から 2万円
- (村社会福祉協議会)

今月の納税  
 国民健康保険税  
 固定資産税  
 10月4日 2月期分  
 10月25日(水)です。

お誕生おめでとうございます

(9月届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
川 辺	矢吹 龍一	賢 治
小 高	関根 美聡	和 美
〃	関根 香菜子	英 樹
中	飯田 静香	晴 夫
竜 崎	近藤 真美	勝 也
南須釜	関根 和史	和 宏
北須釜	瀬谷 千宙	豊
〃	矢吹 祐也	今朝夫
吉	秋山 菜奈	一 男

おくやみ申し上げます

(9月届出分)

地区	死亡者氏名	年齢	世帯主名
竜 崎	小林 元重	53	良 子
山小屋	高橋 朝恵	73	修

村のようす

- (7年9月1日現在)
- 1,765戸(-2)
  - 7,708人(+3)
  - 3,807人(+1)
  - 3,901人(+2)

最低資本金 クリア キャンペーン 平成8年 3/31まで 福島県司法書士会

■株式会社は1,000万円以上 ) クリアしないと..... 解散  
 ■有限会社は300万円以上 )  
 なるべく早く司法書士に相談して最低資本金をクリアして下さい  
 無料・司法書士相談受付テレホン常設 (10月31日まで)  
 ☎ 0245 (34) 7107  
 ★期限切れにご注意!!

玉川村短歌会佳作抄 村公民館

朝顔の花に白蝶羽根とじて 梅雨の時間を待ちて動かず  
 竹の皮見ればなつかし集めては 小銭に替えし少年のころ  
 桐の花散れば卵の花咲き初める 山の畑にくろまめを時く  
 南天に蝶のきて舞う実を待つは われのみならぬ日も輝きて  
 蝉時雨掻き分けながら邑人の 稚念念の鐘の音がゆく  
 真弓五三男

生ごみは 生ごみ処理容器 で 自然にかえしましょう!

生ごみ処理容器は、台所から出る生ごみを、発酵・分解させ堆肥に変える容器です。  
 ■村では、生ごみ処理容器を設置した方に、補助金を出しています。

補助額 経費の2分の1(最高3,000円まで)  
 申し込み方法 見積書・領収書を添えて役場保健課へお申し込みください。  
 ※先着順となります。また、補助を受けられたことがある方は、除かせていただきます。

税 奥様と税

パート収入は通常、給与所得になります。したがってパートの年収が103万円以下ですと、給与所得控除額(最低65万円)を差し引いた残額が基礎控除(38万円)以下となり、所得税はかかりませんし、配偶者控除を受けることもできます。  
 また、内職などの収入は、収入から必要経費を差し引いた残りが事業所得または雑所得となります。ただし、家内労働者など、特定の人に対して継続して労務の提供をする人については、必要経費として65万円(収入金額が限度です)を差し引くことができます。  
 したがって、収入が内職だけの場合は、パート収入と同様に年収が103万円以下ですと所得税はかかりませんし、配偶者控除を受けることもできます。  
 詳しくは、最寄りの税務署や税務相談室にお尋ねください。

10月1日から 変わりました! 土地取引の届出面積

国土利用計画法に基づく監視区域の指定を解除しました。  
 ■届出は契約の6週間前までに!  
 ●市街化区域.....2,000㎡以上  
 ●市街化区域を除く都市計画区域.....5,000㎡以上  
 ●都市計画区域以外の区域.....10,000㎡以上  
 【福島県企画調整部土地調整課】

就職 '95 ふくしま大卒等合同面接会!

県では、来年3月に大学・短大・専門学校等を卒業予定で県内企業に就職希望される方を対象に次の会場で「'95 ふくしま大卒等合同就職面接会」を開催します。履歴書持参のうえ、会場へおいでください。  
 ●郡山会場 平成7年11月2日(木) 午後1時30分～4時30分 ホテルはまつ(郡山市虎丸町)  
 ●いわき会場 平成7年12月6日(水) 午後1時～4時 新瀧(いわき市平谷川瀬)  
 詳しくは、県庁職業安定課☎0245-21-7304または最寄りの公共職業安定所までお問い合わせください。

退職金づくりは`中退金`で

中小企業退職金共済制度加入促進強化月間  
 中小企業で退職金制度を設けたい場合は、安全・確実・有利な国の`中退金`制度をご利用ください。平成7年12月(1部は平成8年4月)より制度が新しくなります。制度についてのお問い合わせは、東京都港区芝公園1丁目7番6号、中小企業退職金共済事業団☎03-3436-0151業務推進部まで。

募集 青年海外協力隊員 募集中!!

10月15日～11月30日  
 青年海外協力隊は、国際協力事業団が実施している国の事業です。開発途上の新しい国づくりのために、あなたの可能性を試してみませんか。協力隊事務局では平成7年秋の募集として、農林水産から教育・スポーツなど約160職種にわたる要請約1,000名を募集しており、20歳以上39歳までの日本国籍を持つ方ならどなたでも応募できます。募集説明会は次により実施されます。  
 ●会津若松会場 10月23日(月) 午後6時30分より ホテルニューバレス  
 ●福島会場 10月24日(火) 午後6時より 福島市民会館  
 ●いわき会場 11月6日(月) 午後6時30分より いわき市文化センター  
 ●郡山会場 11月7日(火) 午後6時30分より 郡山市中央公民館  
 ●二本松会場 11月24日(金) 午後6時30分より 二本松市役所  
 詳しくは、国際協力事業団東北支部協力隊担当(☎022-223-5151)までお尋ねください。

一口マンを創る、育てる 福島県建設 技術学院 学生募集!!

中堅建設技術者養成の専門校、福島県建設技術学院(二本松市安達ヶ原)では平成8年度【第17期生】の学生を募集中です。  
 ■募集期間 平成7年9月1日から平成8年2月16日まで  
 ■応募資格 ①満18歳以上25歳までの男子(入学時) ②高等学校卒業の資格を有する者  
 詳しくは同学院(☎0243-23-0530)までお尋ねください。



思い出のアルバム ⑳

「玉川村議会誕生！」

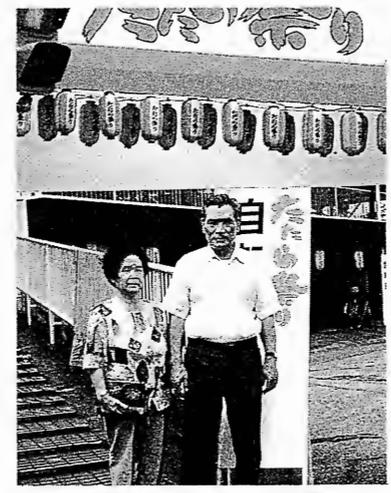
この写真は、山小屋の石森キクさん（80歳。正人氏の母）から提供されたもので、昭和30年3月に泉村と須釜村の合併で誕生した玉川村の第一回村議会が、同年4月に開かれたときの記念の写真です。

玉川村となった木造の役場庁舎玄関前で写っているのは、昭和26年改選による旧泉村議員（22名）と旧須釜村議員（15名）の方々に、合併による任期延長（昭和31年3月まで）が講じられました。1列目中央は初代村長となった故大木一夫さん。その右側は、初代助役となった故小林彦右衛門さん（竜崎。隆次氏の父）で、その右が初代議長の故湯沢光市さん（竜崎。光重氏の父）です。副議長は北須釜の故矢吹忠次さん（村長の左側）でした。キクさんの亡くなられた御主人、正伊さんもこのときの議員でした。（写真前から3列目の右から2人目）

「36人とき議員になった。一番若かったゾイ。声デッカくて奇抜な人でナイ」と語るキクさん。ちなみに石森家では正伊さんが議員3代目。2代目の文之丞さんは議長でした。（旧須釜村）

たまかわの皆さん お元気ですか

—東京玉川会員だより—



『私の半生』

埼玉眞鳩ヶ谷市 宗形 誠さん（南須釜出身）

日ごと色づく街路樹に秋の深まりを感じる季節となりましたが、玉川村そして東京玉川会の皆様お元気ですか。

私は昭和12年1月3日大雪の降る日に村を後にし、川口市の鋳物工場に年期奉公として入りました。その時代は人を人とも思わぬ時代で、厳しい修業でしたが兵隊検査までという約束で何とか務めを果たし、昭和16年12月15日に「地獄の一丁目」といわれた若松連隊に入隊。翌年3月中国に渡り、歩兵65連隊に配属され第一線部隊として活躍しましたが残念にも敗戦となり、昭和21年6月19日ようやく我が家にとどり着きました。

しかし、私にあった仕事もなく、経験のある川口の鋳物工場に入社しました。その後昭和27年5月に独立。山あり谷ありのつらい時もありましたが、昭和36年に現在地に工場を設立、株式会社宗形鋳工所として平成3年12月30日まで約40年間「鋳物一筋」で過ごして来ました。その後会社を閉鎖し、平成4年マンションを建設しました。

写真は、年に一度の川口市の鋳物祭り「たたら祭り」で妻のシゲ（東京玉川会々員）と撮ったものです。

最後になりましたが、玉川村のご発展と皆様方のご健康を心よりお祈り申し上げます。